

## 計画関連成果指標一覧

基本目標	重点課題	項目	現状(H24)	前目標(H29)	担当課	
I 自分らしさを尊重する意識・風土づくり	(1) 制度や社会慣習、しきたりを見直し、意識改革	社会通念・慣習の分野で平等と感じる割合	11.1%	15%	市民協働課	
		育児・介護・家事講座の男性参加者数	115人(H23)	150人	市民協働課 健康福祉課 生涯学習文化課	
		男女共同参画優良事例紹介(累積)	-	10件	市民協働課	
	(2) 男女共同参画意識の浸透と男女平等の教育・学習の充実	家庭生活で平等と感じている割合	25.0%	35%	市民協働課	
		職場で平等と感じている割合	17.8%	22%	市民協働課	
		学校教育の場で平等と感じている割合	48.9%	56%	市民協働課	
		ママパパ講座の年間受講者数	146人(H23)	146人	健康福祉課	
	(3) 意識改革への市民参画の推進	市男女共同参画推進員	33人	40人	市民協働課	
		1%まちづくり事業件数	69件	75件	市民協働課	
		協働のまちづくり講座受講者数	67人	70人	市民協働課	
II 男女共同参画の推進	(1) 政策・方針決定過程の場への男女共同参画の推進	市民教養講座登録者数	40人	60人	生涯学習文化課	
		審議会等における女性委員の割合	26.7%(H23)	40%	市民協働課	
		女性委員がいない審議会等の数	5(H23)	0	総務課	
	(2) 女性の人材育成	各審議会公募委員率	15.3%(H23)	20.0%	総務課	
		行政における女性管理職の登用率	25.8%	26.5%	総務課	
		人材リストの登録者数	-	50人	市民協働課	
	III 人権を擁護するしくみづくり	(1) 男女の人権尊重	協働のまちづくり講座女性受講者数	22人	30人	市民協働課
			市民教養講座女性登録者数	30人	45人	生涯学習文化課
		(2) 配偶者等からのあらゆる暴力の根絶	人権啓発回数	3回(H23)	4回	市民協働課
	人権研修会の参加者数		251人(H23)	280人	市民協働課	
IV 男女の自立を促す環境づくり	(1) 家庭での男女共同参画の推進	DVに関する相談件数	20件(H23)	20件	社会福祉課	
		ママパパ講座の年間受講者数	146人(H23)	146人	健康福祉課	
		体育施設の利用者数(延べ)	188,861人(H23)	195,000人	スポーツ課	
	(2) 仕事・職場での男女共同参画の推進	総合型地域スポーツクラブ会員数	1,890人	2,500人	スポーツ課	
		放課後児童クラブ受入率	100%(H23)	100%	社会福祉課	
		4か月児健診受診率	99.5%(H23)	100%	健康福祉課	
		ファミリーサポートセンター利用件数	192件(H23)	250件	社会福祉課	
	(3) 地域での男女共同参画の推進	特別保育などの利用児童数	休日保育 161人(H23) 一時保育 53人(H23) 延長保育 139人(H23) 病後児保育 81人(H23)	200人 80人 190人 100人	社会福祉課	
		女性農業士の数	18人	20人	農林課	
		地域活動の場で平等と感じる割合	21.5%	25%	市民協働課	
V プランの推進	(1) プランの周知及び調査・研究の推進	要介護認定率	16.6%	19.8%	健康福祉課	
		シルバー人材センター会員登録数	390人	472人	健康福祉課	
		ふれあいいきいきサロン開催延べ回数	560回(H23)	580回	健康福祉課	
		ボランティアセンター登録ボランティア登録者数	2,760人(H23)	3,000人	社会福祉課	
		男女共同参画市民フォーラム参加者数	150人(H23)	250人	市民協働課	

## この計画の目指す男女共同参画社会の姿

### 家庭では

男女がともに家族の一員として家事・育児・介護などを分担し、互いに責任も喜びも分かち合って、豊かで充実した家庭生活を送っています。そして、家族を思いやり、暴力のない明るい家庭が営まれています。



### 地域では

性別による固定的役割分担意識に基づく社会通念・慣習・しきたり等が見直され、一人ひとりの個性や能力が尊重されています。

女性が地域においても役員等として参画し、今まで以上に持てる力を発揮できる環境が整っています。

また、男女がボランティアやサークル活動、NPO活動等地域活動に積極的に参画しています。



### 職場では

採用や昇進・配置、賃金等における性差による格差が解消され、男女ともに意欲・能力が十分発揮できる環境となっています。

仕事と生活の調和が図られ、男性と女性の双方にとって、仕事と子育て・介護等を両立しやすい職場となっています。

方針決定過程等への女性の参画も進み、女性が管理職であることが、ごく普通のことになっています。



### 学校では

一人ひとりがそれぞれの個性や能力を活かし、将来を見通した自己形成ができるよう、人権の尊重、男女平等に関する指導が充実されています。

また、進路選択においては、男女共同参画の意識が定着し、個人の適性が尊重されています。

